

下水道事業会計

令和8年度釧路市下水道事業会計予算

(総則)

第1条 令和8年度釧路市下水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 総処理水量	27,258千m ³
(2) 主要な建設改良事業	
ア 管渠布設	762m
イ 処理場整備	5か所
ウ ポンプ場整備	2か所

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

	収	入
第1款 下水道事業収益		7,463,076千円
第1項 営業収益		5,361,894千円
第2項 営業外収益		2,101,182千円
	支	出
第1款 下水道事業費用		6,911,626千円
第1項 営業費用		6,604,934千円
第2項 営業外費用		306,692千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額2,377,683千円は、当年度分資本的収支調整額132,117千円、当年度分損益勘定留保資金1,790,640千円及び減債積立金454,926千円で補填するものとする。）。

	収	入
第1款 資本的収入		2,357,280千円
第1項 企業債		1,515,800千円
第2項 国庫補助金		815,100千円
第3項 他会計補助金		25,080千円
第4項 分担金及び負担金		1,300千円
	支	出
第1款 資本的支出		4,734,963千円
第1項 建設改良費		2,480,065千円
第2項 企業債償還金		2,249,648千円
第3項 国庫補助金返還金		5,250千円

(債務負担行為)

第5条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

事 項	期 間	限 度 額
古川終末処理場整備事業費	令和9年度	568,000千円
旭町ポンプ場整備事業費	令和9年度	76,000千円

(企業債)

第6条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限 度 額	起債の方法	利 率	償 還 の 方 法
下水道建設事業費	千円 1,515,800	普通貸借 又は 証券発行	5.0% 以内 ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率	政府資金についてはその融資条件により、銀行その他の場合には起債の翌日から据置期間を含め40年以内に元利均等その他の方法により償還する。 ただし、財政上の都合等により繰上償還し、又は本期間中に未償還額の範囲内において借り換えることができる。
計	1,515,800			

(一時借入金)

第7条 一時借入金の限度額は、1,000,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第8条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 消費税及び地方消費税に不足が生じた場合

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第9条 次に掲げる経費については、これらの経費の金額をこれら以外の経費の金額に流用し、又はこれら以外の経費の金額をこれらの経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職 員 給 与 費 450,882千円

(2) 交 際 費 100千円

(他会計からの補助金)

第10条 下水道事業の建設事業費及び汚水処理費等支払のため、一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、25,080千円及び27,831千円である。

令和8年2月26日提出

釧路市長 鶴 間 秀 典

下水道事業会計

令和8年度釧路市下水道事業会計予算実施計画

収益的收入及び支出

収 入

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1	下水道事業収		7,463,076	
	1	営業収益	5,361,894	
		1	下水道使用料	下水道使用料 3,602,716
		2	他会計負担金	一般会計負担金 1,586,152
				雨水処理負担金 1,204,377
				分流式下水道等負担金 180,358
				水質指導負担金 8,362
				その他負担金 193,055
		3	貸付金元金入収	水洗便所改造促進預託金 492
		4	その他の営業収益	釧路町管理費負担金 91,747
				し尿等受入負担金 66,579
				消化ガス発電売電収益 14,208
	2	営業外収益	2,101,182	
		1	受取利息	預金利息 2,000
				預託金利息 1
		2	他会計補助金	一般会計補助金 27,831
		3	道補助金	阿寒湖畔地域環境保全下水道事業補助金 532
		4	負担金	釧路町負担金 43,310
				し尿等受入負担金 44,923
		5	長期前受金戻入	受贈財産評価額 230,628
				国庫補助金 1,110,522
				道補助金 6,922

款	項	目	予 定 額	備 考
				一般会計補助金 185,291
				工事負担金 82,991
				その他資本剰余金 27,613
		6	資本費繰入収	道補助金 1,407
			336,085	一般会計負担金 334,678
		7	雑収益	不用品売却収益 1,678
			2,533	事業用地貸付収益 485
				雑収益 370

支 出

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 下水道事業費			6,911,626	
	1 営業費用		6,604,934	
		1 管 渠 費	853,075	修 繕 費 558,745 材 料 費 110,557 委 託 料 171,468 その他維持管理費 12,305
		2 ポンプ場費	270,426	ポンプ場 10か所 修 繕 費 28,270 委 託 料 241,581 その他維持管理費 575
		3 処 理 場 費	1,443,656	処理場 6か所 修 繕 費 99,343 材 料 費 99 委 託 料 1,338,460 その他維持管理費 5,754
		4 水 質 指 導 費	852	委 託 料 508 その他水質指導費 344
		5 排 水 設 備 促 進 費	4,620	委 託 料 132 その他排水設備促進費 4,488
		6 貸 付 助 成 事 業 費	598	水洗便所改造促進貸付金 492 水洗便所改造促進利子補給 66 水洗便所改造工事補助金 40
		7 業 務 費	259,749	負担金補助及び交付金 259,735 その他業務費 14

款	項	目	予 定 額	備 考
		8 総 係 費	335,445	給 料 33人 133,565 手 当 59,068 賞与引当金繰入額 16,800 退職給付費 21,122 法定福利費 39,414 法定福利費引当金繰入額 3,416 交 際 費 100 委 託 料 1,253 貸倒引当金繰入額 4,497 その他一般管理費 56,210
		9 減 価 償 却 費	3,391,572	建 物 149,109 構 築 物 2,480,495 機械及び装置 760,278 車 両 運 搬 具 545 工具、器具及び備品 1,145
		10 資 産 減 耗 費	44,941	固定資産除却費 44,941
	2 営業外費用		306,692	
		1 支 払 利 息	272,836	企 業 債 利 息 272,616 一時借入金利息 220
		2 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	32,856	消費税及び地方消費税 32,856
		3 雑 支 出	1,000	過年度損益修正損 1,000

資本的収入及び支出

収 入

		(単位 千円)	
款	項	目	備 考
1	資本的収入		2,357,280
	1 企業債		1,515,800
		1 企業債	1,515,800
			建設企業債 1,515,800
			公共下水道補助事業 608,900
			公共下水道単独事業 807,900
			特定環境保全公共下水道補助事業 77,500
			特定環境保全公共下水道単独事業 21,500
	2 国庫補助金		815,100
		1 国庫補助金	815,100
			公共下水道事業 722,100
			処理場 501,100
			管 渠 221,000
			特定環境保全公共下水道事業 93,000
			処理場 90,000
			管 渠 3,000
	3 他会計補助金		25,080
		1 他会計補助金	25,080
			一般会計補助金 25,080
	4 分担金及び負担金		1,300
		1 受益者分担金	120
			受益者分担金 120
		2 受益者負担金	1,180
			受益者負担金 1,180

支 出

		(単位 千円)													
款	項	目	備 考												
1	資本的支出		4,734,963												
	1 建設改良費		2,480,065												
		1 整備費	2,302,500												
			公共下水道整備事業費 2,110,900												
			補助事業費 1,365,000												
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>工 事 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>古 川 終 末 処 理 場</td> <td>沈砂池設備更新 (機械) 自家発電設備更新 (建築・電気) プロワ水処理設備更新 (建築・機械・電気) ボイラ設備更新 (機械・電気)</td> </tr> <tr> <td>旭町ポンプ場</td> <td>低圧動力設備更新 (電気)</td> </tr> <tr> <td>米町ポンプ場</td> <td>計測設備更新 (電気)</td> </tr> <tr> <td>管 渠 古 川 処 理 区</td> <td>枝線管渠 合流管延長 97 m</td> </tr> <tr> <td>調査・測量・設計委託</td> <td>地質調査、測量、実施設計等</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	工 事 内 容	古 川 終 末 処 理 場	沈砂池設備更新 (機械) 自家発電設備更新 (建築・電気) プロワ水処理設備更新 (建築・機械・電気) ボイラ設備更新 (機械・電気)	旭町ポンプ場	低圧動力設備更新 (電気)	米町ポンプ場	計測設備更新 (電気)	管 渠 古 川 処 理 区	枝線管渠 合流管延長 97 m	調査・測量・設計委託	地質調査、測量、実施設計等
区 分	工 事 内 容														
古 川 終 末 処 理 場	沈砂池設備更新 (機械) 自家発電設備更新 (建築・電気) プロワ水処理設備更新 (建築・機械・電気) ボイラ設備更新 (機械・電気)														
旭町ポンプ場	低圧動力設備更新 (電気)														
米町ポンプ場	計測設備更新 (電気)														
管 渠 古 川 処 理 区	枝線管渠 合流管延長 97 m														
調査・測量・設計委託	地質調査、測量、実施設計等														
			単独事業費 745,900												
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>工 事 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>古 川 終 末 処 理 場</td> <td>沈砂池設備更新 (機械)</td> </tr> <tr> <td>大 楽 毛 終 末 処 理 場</td> <td>沈砂池設備更新 (機械・電気)</td> </tr> <tr> <td>旭町ポンプ場</td> <td>遠方監視装置更新 (電気)</td> </tr> <tr> <td>管 渠 古 川 処 理 区</td> <td>枝線管渠 合流管延長 572 m</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	工 事 内 容	古 川 終 末 処 理 場	沈砂池設備更新 (機械)	大 楽 毛 終 末 処 理 場	沈砂池設備更新 (機械・電気)	旭町ポンプ場	遠方監視装置更新 (電気)	管 渠 古 川 処 理 区	枝線管渠 合流管延長 572 m		
区 分	工 事 内 容														
古 川 終 末 処 理 場	沈砂池設備更新 (機械)														
大 楽 毛 終 末 処 理 場	沈砂池設備更新 (機械・電気)														
旭町ポンプ場	遠方監視装置更新 (電気)														
管 渠 古 川 処 理 区	枝線管渠 合流管延長 572 m														

款	項	目	予 定 額	備 考																		
				<table border="1"> <tr> <td>大楽毛処理区</td> <td>枝線管渠 雨水管延長</td> <td>93 m</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>延 長</td> <td>665 m</td> </tr> <tr> <td>汚水樹新設</td> <td>104箇所</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給水管切廻し</td> <td>73箇所</td> <td></td> </tr> <tr> <td>支障物件 移設補償</td> <td>電気、電話、ガス</td> <td></td> </tr> <tr> <td>調査・測量・設計委託</td> <td>老朽管調査、地質調査、 地下埋設物調査、測量、 実施設計等</td> <td></td> </tr> </table>	大楽毛処理区	枝線管渠 雨水管延長	93 m	計	延 長	665 m	汚水樹新設	104箇所		給水管切廻し	73箇所		支障物件 移設補償	電気、電話、ガス		調査・測量・設計委託	老朽管調査、地質調査、 地下埋設物調査、測量、 実施設計等	
大楽毛処理区	枝線管渠 雨水管延長	93 m																				
計	延 長	665 m																				
汚水樹新設	104箇所																					
給水管切廻し	73箇所																					
支障物件 移設補償	電気、電話、ガス																					
調査・測量・設計委託	老朽管調査、地質調査、 地下埋設物調査、測量、 実施設計等																					
			191,600	特定環境保全公共下水道整備 事業費																		
			176,000	補助事業費																		
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>工 事 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>阿寒 終末処理場</td> <td>自家発電設備更新 (電気)</td> </tr> <tr> <td>音別 浄化センター</td> <td>建築機械・電気設備更新 (機械・電気)</td> </tr> <tr> <td>調査・測量・設計委託</td> <td>老朽管調査、実施設計等</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	工 事 内 容	阿寒 終末処理場	自家発電設備更新 (電気)	音別 浄化センター	建築機械・電気設備更新 (機械・電気)	調査・測量・設計委託	老朽管調査、実施設計等										
区 分	工 事 内 容																					
阿寒 終末処理場	自家発電設備更新 (電気)																					
音別 浄化センター	建築機械・電気設備更新 (機械・電気)																					
調査・測量・設計委託	老朽管調査、実施設計等																					
			15,600	単独事業費																		
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>工 事 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>阿寒湖 終末処理場</td> <td>地下燃料タンク内面ライ ニング更新(機械)</td> </tr> <tr> <td>汚水樹新設</td> <td>12箇所</td> </tr> <tr> <td>調査・測量・設計委託</td> <td>老朽管調査、実施設計等</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	工 事 内 容	阿寒湖 終末処理場	地下燃料タンク内面ライ ニング更新(機械)	汚水樹新設	12箇所	調査・測量・設計委託	老朽管調査、実施設計等										
区 分	工 事 内 容																					
阿寒湖 終末処理場	地下燃料タンク内面ライ ニング更新(機械)																					
汚水樹新設	12箇所																					
調査・測量・設計委託	老朽管調査、実施設計等																					
		2 受益者負担金 等業務費	68	業 務 費 68																		
		3 職 員 費	177,497	給 料 22人 85,865																		

款	項	目	予 定 額	備 考
				手 当 60,635
				法定福利費 30,997
	2 企業債償還金		2,249,648	
		1 企業債償還金	2,249,648	企業債償還元金 2,249,648
	3 国庫補助金 返 還 金		5,250	
		1 国庫補助金 返 還 金	5,250	国庫補助金返還金 5,250

令和8年度釧路市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和8年4月1日から令和9年3月31日まで)

(間接法により作成)

(単位 千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー		
当年度純利益	419,333	
減価償却費	3,391,572	
固定資産除却費	44,941	
賞与引当金の増減額(△は減少)	763	
法定福利費引当金の増減額(△は減少)	272	
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△ 4,347	
長期前受金戻入額	△ 1,643,967	
資本費繰入収益	△ 336,085	
受取利息	△ 2,001	
支払利息	272,836	
未収金の増減額(△は増加)	222,053	
未払金の増減額(△は減少)	△ 88,941	
小計	2,276,429	
利息の受取額	2,001	
利息の支払額	△ 272,836	
業務活動によるキャッシュ・フロー		2,005,594
2 投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△ 3,441,618	
国庫補助金等による収入	1,253,143	
国庫補助金の返還による支出	△ 5,250	
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	357,480	
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 1,836,245
3 財務活動によるキャッシュ・フロー		
一時借入れによる収入	1,000,000	
一時借入金の返済による支出	△ 1,000,000	
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	1,939,600	
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 2,249,648	
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 310,048
4 資金減少額		140,699
5 資金期首残高		1,561,053
6 資金期末残高		1,420,354

給 与 費 明 細 書

1 総 括

区 分	職 員 数		給 与 費				法 定 福 利 費 (千円)	合 計 (千円)
	特 別 職 (人)	企 業 職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	職 員 手 当 等 (千円)	計 (千円)		
本 年 度	—	(2) 53	—	219,430	157,625	377,055	73,827	450,882
前 年 度	2	(2) 53	25	209,975	152,082	362,082	67,388	429,470
比 較	△ 2	(0) 0	△ 25	9,455	5,543	14,973	6,439	21,412

※()は短時間勤務職員及びパートタイム会計年度任用職員について外数で記載している。

職 員 手 当 等 の 内 訳	区 分	扶 養 手 当 (千円)	児 童 手 当 (千円)	管 理 職 手 当 (千円)	寒 冷 地 手 当 (千円)	期 末 手 当 (千円)	勤 勉 手 当 (千円)	通 勤 手 当 (千円)	住 居 手 当 (千円)
	本 年 度	6,148	4,355	6,090	5,310	45,439	41,348	4,140	6,891
	前 年 度	5,762	3,960	5,958	5,067	43,286	39,641	4,252	6,291
	比 較	386	395	132	243	2,153	1,707	△ 112	600
区 分	教 員 特 別 手 当 (千円)	特 殊 勤 務 手 当 (千円)	超 過 勤 務 手 当 (千円)	夜 勤 休 日 給 (千円)	当 直 手 当 (千円)	単 身 赴 任 手 当 (千円)	退 職 給 付 費 (千円)	合 計 (千円)	
本 年 度	—	930	15,852	—	—	—	21,122	157,625	
前 年 度	—	930	15,813	—	—	—	21,122	152,082	
比 較	—	0	39	—	—	—	0	5,543	

※管理職手当には管理職員特別勤務手当を含む。

ア 会計年度任用職員以外の職員

区 分	職 員 数		給 与 費				法 定 福 利 費 (千円)	合 計 (千円)
	特 別 職 (人)	企 業 職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	職 員 手 当 等 (千円)	計 (千円)		
本 年 度	—	(—) 53	—	212,620	154,461	367,081	72,081	439,162
前 年 度	2	(—) 53	25	203,247	148,668	351,940	65,937	417,877
比 較	△ 2	(—) 0	△ 25	9,373	5,793	15,141	6,144	21,285

※()は短時間勤務職員について外数で記載している。

職 員 手 当 等 の 内 訳	区 分	扶 養 手 当 (千円)	児 童 手 当 (千円)	管 理 職 手 当 (千円)	寒 冷 地 手 当 (千円)	期 末 手 当 (千円)	勤 勉 手 当 (千円)	通 勤 手 当 (千円)	住 居 手 当 (千円)
	本 年 度	6,148	4,355	6,090	5,310	44,014	40,145	3,964	6,891
	前 年 度	5,762	3,960	5,958	5,067	41,716	38,355	4,054	6,291
	比 較	386	395	132	243	2,298	1,790	△ 90	600
等 の 内 訳	区 分	教 員 特 別 手 当 (千円)	特 殊 勤 務 手 当 (千円)	超 過 勤 務 手 当 (千円)	夜 勤 休 日 給 (千円)	当 直 手 当 (千円)	単 身 赴 任 手 当 (千円)	退 職 給 付 費 (千円)	合 計 (千円)
	本 年 度	—	930	15,492	—	—	—	21,122	154,461
	前 年 度	—	930	15,453	—	—	—	21,122	148,668
	比 較	—	0	39	—	—	—	0	5,793

※管理職手当には管理職員特別勤務手当を含む。

イ 会計年度任用職員

区 分	職 員 数		給 与 費				法 定 福 利 費 (千円)	合 計 (千円)
	特 別 職 (人)	企 業 職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	職 員 手 当 等 (千円)	計 (千円)		
本 年 度	—	(2) 0	—	6,810	3,164	9,974	1,746	11,720
前 年 度	—	(2) 0	—	6,728	3,414	10,142	1,451	11,593
比 較	—	(0) 0	—	82	△ 250	△ 168	295	127

※()はパートタイム会計年度任用職員について外数で記載している。

職 員 手 当 等 の 内 訳	区 分	扶 養 手 当 (千円)	児 童 手 当 (千円)	管 理 職 手 当 (千円)	寒 冷 地 手 当 (千円)	期 末 手 当 (千円)	勤 勉 手 当 (千円)	通 勤 手 当 (千円)	住 居 手 当 (千円)
	本 年 度	—	—	—	—	1,425	1,203	176	—
	前 年 度	—	—	—	—	1,570	1,286	198	—
	比 較	—	—	—	—	△ 145	△ 83	△ 22	—
等 の 内 訳	区 分	教 員 特 別 手 当 (千円)	特 殊 勤 務 手 当 (千円)	超 過 勤 務 手 当 (千円)	夜 勤 休 日 給 (千円)	当 直 手 当 (千円)	単 身 赴 任 手 当 (千円)	退 職 給 付 費 (千円)	合 計 (千円)
	本 年 度	—	—	360	—	—	—	—	3,164
	前 年 度	—	—	360	—	—	—	—	3,414
	比 較	—	—	0	—	—	—	—	△ 250

※管理職手当には管理職員特別勤務手当を含む。

2 報酬及び給料並びに職員手当等の増減額の明細

区 分	増 減 額 (千円)	増 減 事 由 別 内 訳 (千円)	説 明 (千円)	備 考	
報 酬 及 び 給 料	9,430	1 給料表の改定に伴う増減分	6,840		令和7年度給与改定の状況 給料の改定率 3.3 % 給料改定実施時期 令和7年4月1日
		2 昇給に伴う増加分	471		平均昇給率 1.0 %
		3 その他の増減分	2,119	新 陳 代 謝 等	2,119
職 員 手 当 等	5,543	1 制度改正に伴う増減分	5,320	期 末 手 当 2,562 勤 扶 養 手 当 2,830 △ 72	
		2 その他の増減分	223	新 陳 代 謝 等	223

3 給料及び職員手当等の状況

(1) 職員1人当たり給与

区 分	企 業 職	
令 和 8 年 1 月 1 日 現 在	平 均 給 料 月 額 (円)	319,596
	平 均 給 与 月 額 (円)	381,631
	平 均 年 齢 (歳)	43歳4月
令 和 7 年 1 月 1 日 現 在	平 均 給 料 月 額 (円)	306,136
	平 均 給 与 月 額 (円)	366,136
	平 均 年 齢 (歳)	42歳7月

(2) 初任給

区 分	企 業 職	
高 校 卒 (円)	200,300	
大 学 卒 (円)	232,000	
国 の 制 度	高 校 卒 (円)	200,300
	大 学 卒 (円)	232,000

(3) 級別職員数

区 分	企 業 職		備 考
	級	職 員 数 (人) 構 成 比 (%)	
令 和 8 年 1 月 1 日 現 在	1 級	(-) 11.3	
	2 級	(-) 9.4	
	3 級	(-) 45.3	
	4 級	(-) 17.0	
	5 級	(-) 13.2	
	6 級	(-) 3.8	
	7 級	(-) 0.0	
	計	(-) 100.0	
令 和 7 年 1 月 1 日 現 在	1 級	(-) 11.3	
	2 級	(-) 18.9	
	3 級	(-) 35.8	
	4 級	(-) 17.0	
	5 級	(-) 13.2	
	6 級	(-) 3.8	
	7 級	(-) 0.0	
	計	(-) 100.0	

(級別の基準となる職務)

区 分	企 業 職
1 級	主事、技師
2 級	主事、技師
3 級	主査、主任
4 級	専門員、主査
5 級	総括係長、担当係長
6 級	課長
7 級	-

※()は短時間勤務職員について外数で記載している。

(4) 昇給

区 分		企 業 職	備 考	
本 年 度	職 員 数 (A) (人)	53		
	昇 給 に 係 る 職 員 数 (B) (人)	43		
	号 俸 数 別 内 訳	1 号 俸・2 号 俸 (人)		—
		3 号 俸・4 号 俸 (人)		43
		5 号 俸・6 号 俸 (人)		—
		7 号 俸・8 号 俸 (人)		—
比 率 (B)／(A) (%)	81.1			
前 年 度	職 員 数 (A) (人)	53		
	昇 給 に 係 る 職 員 数 (B) (人)	42		
	号 俸 数 別 内 訳	1 号 俸・2 号 俸 (人)		—
		3 号 俸・4 号 俸 (人)		42
		5 号 俸・6 号 俸 (人)		—
		7 号 俸・8 号 俸 (人)		—
比 率 (B)／(A) (%)	79.2			

(5) 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支 給 率 計 (月分)	職 制 上 の 段 階、職 務 の 級 等 に よ る 加 算 措 置	備 考
	6 月 (月分)	1 2 月 (月分)			
本 年 度	(1.225) 2.325	(1.225) 2.325	(2.45) 4.65	有	
前 年 度	(1.200) 2.300	(1.250) 2.350	(2.45) 4.65	有	
国 の 制 度	(1.225) 2.325	(1.225) 2.325	(2.45) 4.65	有	

※()は再任用職員の標準的な支給率について記載している。

(6) 定年退職及び早期退職に係る退職手当

区 分	2 0 年 勤 続 の 者 (月分)	2 5 年 勤 続 の 者 (月分)	3 5 年 勤 続 の 者 (月分)	最 高 限 度 (月分)	そ の 他 の 加 算 措 置 等	備 考
条 例 支 給 率 等	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定 年 前 早 期 退 職 特 例 措 置 (2 % ~ 4 5 % 加 算)	
国 の 制 度 (支 給 率 等)	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定 年 前 早 期 退 職 特 例 措 置 (2 % ~ 4 5 % 加 算)	

(7) 特殊勤務手当

区 分	企 業 職	備 考
給 料 総 額 に 対 す る 比 率 (%)	0.4	
支 給 対 象 職 員 の 比 率 (%) (令 和 8 年 1 月 1 日 現 在)	83.0	
支 給 対 象 職 員 1 人 当 たり 平 均 支 給 月 額 (円)	1,761	
代 表 的 な 特 殊 勤 務 手 当 の 名 称	鉦路市企業職員の特殊勤務手当の支給に関する規程 別表に掲げる手当	

(8) その他の手当

区 分	国 の 制 度 と の 異 同	差 異 の 内 容
扶 養 手 当	同	
住 居 手 当	異	借家に係る支給要件・支給額
通 勤 手 当	異	

債務負担行為に関する調書

事項	限度額	負担額	前年度末までの当該年度		左の財源内訳					翌年度以降の支払		左の財源内訳				
			支払見込額	義務発生予定額	支払見込額	義務発生予定額	下水道事業収益	企業債	国庫補助金	他会計補助金、受益者負担金及び内部留保資金	期間	金額	下水道事業収益	企業債	国庫補助金	他会計補助金、受益者負担金及び内部留保資金
	千円	千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円		千円	千円	千円	千円	千円	
水洗便所改造資金損失補償	千円	千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円	令9以降	千円	千円	千円	千円	千円	
	鉧路市水洗便所改造資金融資あっせん条例により改造者が金融機関より改造資金として借入れた資金について金融機関が損失を受けた金額	鉧路市水洗便所改造資金融資あっせん条例により改造者が金融機関より改造資金として借入れた資金について金融機関が損失を受けた金額	昭49 〜 令7	19,571	0	0	0	0	0		鉧路市水洗便所改造資金融資あっせん条例により改造者が金融機関より改造資金として借入れた資金について金融機関が損失を受けた金額	鉧路市水洗便所改造資金融資あっせん条例により改造者が金融機関より改造資金として借入れた資金について金融機関が損失を受けた金額	0	0	0	
下水終末処理場等維持管理業務委託費	379,800	363,000	—	—	181,500	181,500	0	0	0	令9	181,500	181,500	0	0	0	
	6,319,500	6,041,420	—	—	1,208,284	1,208,284	0	0	0	令9 〜 令12	4,833,136	4,833,136	0	0	0	
下水終末処理場維持補修費	31,988	31,988	—	—	31,988	31,988	0	0	0	—	—	—	—	—	—	
下水道築造事業費	104,000	104,000	—	—	104,000	0	104,000	0	0	—	—	—	—	—	—	

事 項	限 度 額	負 担 額	前 年 度 末 ま だ の 義 務 支 払 義 務 発 生 見 込 額		当 該 年 度 支 払 義 務 発 生 予 定 額		左 の 財 源 内 訳				翌 年 度 以 降 の 支 払 義 務 発 生 予 定 額		左 の 財 源 内 訳			
			期 間	金 額	金 額	下 水 道 事 業 収 益	企 業 債	国 庫 補 助 金	他 会 計 補 助 金、 受 益 者 負 担 金 及 び 内 部 留 保 資 金	期 間	金 額	下 水 道 事 業 収 益	企 業 債	国 庫 補 助 金	他 会 計 補 助 金、 受 益 者 負 担 金 及 び 内 部 留 保 資 金	
	千円	千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円		千円	千円	千円	千円	千円	
古川終末処理場 整備事業費	426,000	420,151	—	—	420,151	0	195,800	224,274	77	—	—	—	—	—		
	568,000	568,000	—	—	—	—	—	—	—	令9	568,000	0	255,600	312,400	0	
旭町ポンプ場 整備事業費	76,000	76,000	—	—	—	—	—	—	—	令9	76,000	0	38,000	38,000	0	
合 計	7,924,859	7,624,130	—	19,571	1,945,923	1,421,772	299,800	224,274	77	—	5,658,636	5,014,636	293,600	350,400	0	

(注) 損失補償については集計から除いた。ただし、支出行為(予定額を含む。)のあるものは、その額をもって集計に含めた。

令和7年度釧路市下水道事業予定損益計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位 千円)

営業収益			
下水道使用料	3,303,397		
他会計負担金	1,535,511		
貸付金元金収入	304		
その他営業収益	<u>144,393</u>	4,983,605	
営業費用			
管渠費	765,304		
ポンプ場費	210,064		
処理場費	1,170,575		
水質指導費	919		
排水設備促進費	5,586		
貸付助成事業費	429		
業務費	203,718		
総係費	332,037		
減価償却費	3,468,258		
資産減耗費	<u>23,022</u>	<u>6,179,912</u>	
営業損失			1,196,307
営業外収益			
受取利息	2		
他会計補助金	27,105		
道補助金	559		
負担金	74,342		
長期前受金戻入	1,678,408		
資本費繰入収益	262,515		
雑収益	7,224		
国庫補助金	<u>28,078</u>	2,078,233	
営業外費用			
支払利息	267,735		
雑支出	<u>68,973</u>	<u>336,708</u>	1,741,525
経常利益			545,218
当年度純利益			545,218
前年度繰越利益剰余金			545,916
その他未処分利益剰余金変動額			<u>544,452</u>
当年度未処分利益剰余金			<u><u>1,635,586</u></u>

注記

I 重要な会計方針

1 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

- ・ 減価償却の方法
定額法による。
- ・ 主な耐用年数
 - 建物 6～50年
 - 構築物 10～50年
 - 機械及び装置 6～20年
 - 車両運搬具 3～5年
 - 工具、器具及び備品 3～15年

2 引当金の計上方法

(1) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込み額を計上している。

(2) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当事業年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。

(3) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

(4) 法定福利費引当金

職員の期末・勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当事業年度末における支出見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

3 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II 予定貸借対照表等関連

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(当事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。)のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は6,613,951千円である。

III セグメント情報の開示

1 報告セグメントの概要

鉏路市下水道事業会計は、公共下水道事業及び特定環境保全公共下水道事業を運営していることから、この2つを報告セグメントとしている。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容は以下のとおりである。

事業区分	事業の内容
公共下水道事業	都市計画事業として執行するもの。主として市街地における下水を排除し、又は処理するために市が管理する下水道。古川・白樺・大楽毛処理区
特定環境保全公共下水道事業	都市計画区域以外の区域において執行するもの。市街化区域以外の人口集中地域で水環境の保全が必要な地域において整備を行った下水道。阿寒・阿寒湖畔・音別処理区

2 報告セグメントごとの営業収益等

前年度(自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日)

(単位 千円)

	公共下水道事業	特定環境保全 公共下水道事業	合計
営業収益	4,535,798	447,807	4,983,605
営業費用	5,442,641	737,271	6,179,912
営業損益	△ 906,843	△ 289,464	△ 1,196,307
経常損益	571,980	△ 26,762	545,218
セグメント資産	71,945,039	8,756,483	80,701,522
セグメント負債	52,157,324	7,190,942	59,348,266
その他の項目			
他会計繰入金	1,517,247	334,830	1,852,077
減価償却費	3,043,869	424,389	3,468,258
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	388,308	236,819	625,127

当年度(自 令和8年4月1日 至 令和9年3月31日)

(単位 千円)

	公共下水道事業	特定環境保全 公共下水道事業	合計
セグメント資産	69,914,867	8,331,861	78,246,728
セグメント負債	49,624,292	6,849,847	56,474,139
その他の項目			
他会計繰入金	1,633,456	340,285	1,973,741
減価償却費	2,976,045	415,527	3,391,572
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	△ 939,554	△ 223,541	△ 1,163,095

IV その他

1 貸倒引当金の取り崩し

当事業年度において、不納欠損処分をするため貸倒引当金8,844千円を取り崩す。

2 退職給付引当金の取り崩し

当事業年度において、退職手当を支給するため退職給付引当金21,122千円を取り崩す。

3 賞与引当金、法定福利費引当金の取り崩し

当事業年度において、期末・勤勉手当を支給するため賞与引当金28,227千円を取り崩し、これに係る法定福利費引当金5,585千円を取り崩す。

